

NASHIM 設立30周年記念 シンポジウム

参加費無料

日時 2022年2月20日日

13:00~17:25(開場12:00)

場所 オンラインライブ配信

▼お申し込みはコチラ

QRコードにより事前申込要

※申込み期間:1/4(火)~2/14(月)まで



機関誌「NASHIM Vol43号(2018)」グラバー園にて
韓国医師受入研修

PROGRAM

プログラム【第1部】



13:15~
〈記念講演〉
公立大学法人
福島県立医科大学
副学長

山下 俊一



13:55~
〈特別講演〉
永井隆平和記念・長崎賞
第8回受賞者
ビュルツブルグ大学
名誉教授
クリストフ・ライナー

「NASHIM」とは

- NASHIM(長崎・ヒバクシャ医療国際協会)は、在外被爆者及び世界各地で発生している放射線被ばく事故による被災者の救済を目的に平成4年(1992年)4月に設立されました。
- NASHIMはこれまで約600名以上の医師や研究者を受入れて、被ばく者医療の研修を行ってきました。
- また、平成7年(1995年)長崎原子爆弾被爆50周年にあたり、永井隆博士の崇高な平和希求の精神を引き継ぎ、国際社会におけるヒバクシャ医療への貢献者を広く顕彰する「永井隆平和記念・長崎賞」を制定しました。

プログラム【第2部】

15:45~

〈座談会〉「ナシムのこれからの活動と今後の課題」

主 催 | 長崎・ヒバクシャ医療国際協会(NASHIM)

共 催 | 長崎大学原爆後障害医療研究所

後 援 | 厚生労働省、放射線被曝者医療国際協力推進協議会(HICARE)、国立大学法人長崎大学、一般社団法人長崎県医師会、一般社団法人長崎市医師会、長崎原子爆弾被爆者対策協議会、公益財団法人放射線影響研究所、日本赤十字社長崎原爆病院、長崎県、長崎市

お問い合わせ先

長崎・ヒバクシャ医療国際協会(ナシム)事務局
Nagasaki Association for Hibakushas' Medical Care (NASHIM)

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 長崎県原爆被爆者援護課内
TEL(095)895-2475 FAX(095)895-2578
[ホームページ]http://www.nashim.org/

NASHIM

設立30周年記念シンポジウム

日時 2022年 2月20日(日) 13:00~17:25

参加費無料

PROGRAM

オンラインライブ配信

プログラム【第1部】

13:00~13:15 開会挨拶・来賓挨拶

| | |
|--------------------|-------|
| 長崎・ヒバクシャ医療国際協力会 会長 | 森崎 正幸 |
| 長崎県知事 | 中村 法道 |
| 長崎市長 | 田上 富久 |
| 公益財団法人 笹川保健財団 会長 | 喜多 悦子 |
| 国立大学法人 長崎大学 学長 | 河野 茂 |

13:15~13:55 〈記念講演〉

「長崎と世界の絆:なしむ」

公立大学法人福島県立医科大学 副学長 山下 俊一

13:55~14:35 〈特別講演〉

「小児甲状腺癌」

ビュルツブルグ大学 名誉教授 クリストフ・ライナー

※特別講演は日本語字幕で進行します。

14:35~15:35 研修生の現状

ベラルーシ:バレンティーナ・ドロツツ ウクライナ:コスタンティン・バジィカ
ロシア:ウラジミール・サエンコ カザフスタン:アイヌール・アキルジャンワ

※研修生の現状は日本語字幕で進行します。

プログラム【第2部】

15:45~17:15 座談会 「ナシムのこれからの活動と今後の課題」

| | |
|---|-------|
| 〈座長〉長崎大学病院 教授 | 上谷 雅孝 |
| 〈パネリスト〉福島県双葉郡川内村 村長 | 遠藤 雄幸 |
| 放射線被曝者医療国際協力推進協議会(HICARE) 公益財団法人 放射線影響研究所 業務執行理事 | 児玉 和紀 |
| 長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(NASHIM) 長崎大学原爆後障害医療研究所 教授 | 高村 昇 |
| 長崎県福祉保健部 部長 | 寺原 朋裕 |

17:15~17:25 閉会挨拶

日本赤十字社長崎原爆病院 院長 谷口 英樹

参加申込書

シンポジウム(オンラインライブ配信)は事前申込みとなりますので、参加を希望される方は、右記のQRコードまたはナシムのHPにてお申込ください。後日、視聴用URL(Zoom)をお送りします。

申込み期間: 1/4(火)~2/14(月)まで

【ナシムホームページ】 <http://www.nashim.org/>

ナシム

検索

